

新潟県立新津工業高等学校・熊本県立小川工業高等学校が当社川崎製造所を訪問しました

～ 修学旅行に伴う工場見学～

当社川崎製造所(川崎市川崎区：以下「当製造所」と表記)は、修学旅行の訪問先として、2025 年 12 月 3 日に新潟県立新津工業高等学校の生徒 36 名、2026 年 1 月 21 日に熊本県立小川工業高等学校の生徒 38 名の工場見学を受け入れました。

■ 経緯

当製造所では、採用活動の一環として全国の高校生の工場見学を随時行っております。今回の新潟県立新津工業高等学校の工場見学は、川崎市観光協会からの紹介で実現いたしました。川崎市観光協会は、川崎市と共同で産業観光に力を入れており、修学旅行時の見学先として当製造所を選定していただいたものです。また、熊本県立小川工業高等学校の工場見学は、以前に同校の先生に当製造所を訪問していただいたことをきっかけに実現しました。

■ 工場見学の内容

最初に当製造所の工場見学ビデオを視聴し、製造工程や取り組みを説明。その後は 2 班に分かれて熱延工場と展示室を見学しました。熱延工場では、迫力のある熱間圧延工程を目の当たりにした生徒から驚きの声が上がりました。展示室では、製品事例紹介の他に当社の床用ステンレス鋼板・ポルカプレートの掃除のしやすさを実際に体験し、当社の製品が暮らしのどのようなところで役立っているのかを実感いただきました。



工場見学ビデオ視聴（新津工業高校）



大型バスに乗って工場見学へ（小川工業高校）

見学後の質疑応答では「どれくらいの種類のステンレスを製造しているのか」「熱間圧延の時に水を吹きかけながら圧延をしているのはなぜか」等の当製造所の製造に関する質問の他、引率の先生からは「進路を考える高校生に向けて、働くうえで必要な力はなにか」「どのような職種を募集しているのか」等の就職を意識した質問も相次ぎました。



質疑応答の様子（小川工業高校）



見学後の記念写真（小川工業高校）

生徒からは「高校の授業に出てきた熱間圧延加工を実際に見ることができて、自分が思っていた以上に迫力がありました」「圧延工程を初めて見て、巨大なステンレスがローラーの間を通るたびに長くなっていき、インパクトがありカッコ良かったです」「様々な機械を見学しましたが、どれもスケールが大きく驚きました。特に、圧延を見た時は、開いた口が塞がりませんでした」「実際に工場見学をしたことによって自分の将来を想像することができたので、とてもいい経験をすることができました」等の感想をいただきました。

当製造所は今後もこのような工場見学の受入れを通じて、高等学校の関係各位とのコミュニケーション強化に努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ先：人事部（電話：044-271-3111）